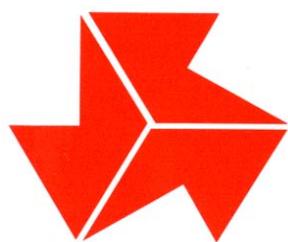


平成22年度

# 福島県高等学校新人体育大会 実施要項



福島県高等学校体育連盟

# 平成22年度福島県高等学校新人体育大会要項(案)

## 1. 開 催 趣 旨

高等学校教育の一環として、福島県高等学校体育大会とともに高等学校生徒、特に第2学年生・第1学年生を対象として、競技力の向上を目的としながらも、アマチュア・スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な高等学校生徒を育成し、広く相互の人間関係を深めるものである。

## 2. 開 催 の 基 本 方 針

- (1) 競技力の向上を目的としながらも、高等学校生徒の大会にふさわしく、質実剛健で明朗な大会とする。
- (2) 全国高等学校選抜大会出場選手の選考会とするを原則とする。
- (3) 各競技期間は2日以内を原則とする。ただし、やむを得ず延長するときは2.5日を越えないものとする。

## 3. 主 催

福島県高等学校体育連盟

## 4. 共 催

福島県教育委員会・(財)福島県体育協会・福島市教育委員会・二本松市教育委員会・郡山市教育委員会  
会津若松市教育委員会・喜多方市教育委員会・南相馬市教育委員会・いわき市教育委員会  
三春町教育委員会・金山町教育委員会・南会津町教育委員会・北塩原村教育委員会・磐梯町教育委員会  
富岡町教育委員会・広野町教育委員会・檜葉町教育委員会・大熊町教育委員会・泉崎村教育委員会

## 5. 後 援

## 6. 開 会 式

総合開会式は行わず各競技種目ごとに行うものとする。

## 7. 開催種目・期日・会場

3頁掲載のとおり

## 8. 競 技 方 法

- (1) 競技は各種目全国高等学校選抜大会出場選手の選考会を兼ねることを原則とする。
- (2) 本連盟当該種目専門部・当該種目協会(連盟)が定めた競技方法とする。

## 9. 参 加 資 格

- (1) 福島県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。  
ただし、全国高等学校選抜大会等及び東北大会の開催種目については、「別途に定める規定」により参加を認めるものとする。  
(別途に定める規定)
  - 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
  - 2 以下の条件を具備すること。
    - (1) 大会参加を認める条件
      - ア 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解しそれを尊重すること。
      - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。  
また、連携校の生徒による混成は認めない。
      - ウ 各学校にあっては、都道府県高体連の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされてい

ること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校選抜大会等種目別開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(2) 平成22年度の各種目協会（連盟）又は専門部会登録規程により有効に登録された者であること。

(3) 学年は、平成22年4月以降、1学年生・2学年生とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チーム編成する場合、全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を合む合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。ただし、一家転住等のやむを得ない理由による場合は、この限りでない。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(8) その他、各種目競技団体及び専門部会にて定められた参加資格を有すること。

## 10. 大会事務局及び記録報道

当該競技種目ごとに設置し、記録の発表は当該種目専門委員長が責任をもって行うものとする。

## 11. 参加申込み

参加資格を得たチーム・個人は、所属学校長の承認を得て、それぞれの種目に定められた様式・申込先あてに所定の期日までに申し込むこと。

## 12. 宿 泊（福島県旅館ホテル生活衛生同業組合 福島県スポーツ団体等標準宿泊料金要項による）

(1) 宿泊申込みは、宿泊申込書に必要事項を明記のうえ参加申込みと同時に当該競技種目ごとに定められた宛先に申し込むこと。

ア 宿泊料は1泊2食付選手6,090円、一般・監督6,825円とする。昼食の希望があれば、おにぎり弁当(472円より)、折詰弁当(630円より)を旅館であっせんする。（消費税5%は内税となる）

イ 宿泊予納金は不要。

ウ 第1日目の宿泊の当日にキャンセルした場合のキャンセル料金は、100%とする。

エ 宿泊予約のキャンセルは宿泊日の前日までとする。ただし、2泊目以降のキャンセルについては、当日の午後2時までに連絡がなく宿泊しなかった場合に、違約金として宿泊料金の80%を支払うものとする。

## 13. 表 彰

原則として、各種目とも1位から3位まで入賞したチーム及び個人に賞状を授与する。

## 14. 閉 会 式

各種目別閉会式を行う。

## 15. 応 急 処 置 等

(1) 競技中における選手の負傷事故については、原則として主催者において応急の処置をするが、その後の責任は、主催者側では負わないものとする。

(2) 治療費は日本体育・学校健康センターの適用を受けるものとする。

## 16. 傷 病 等 見 舞 金

(1) 地区予選会・県大会等の競技活動中（開・閉会式を含む）の傷病等については、福島県高等学校体育連盟傷病等見舞金規定により手続きを行うこと。

(2) 傷病等報告書には、当該学校長・当該地区高等学校体育連盟会長の捺印を受けること。

(3) 診断書等を添付すること。

平成22年度福島県高等学校新人体育大会日程・会場

No.	種目名	日 程	会 場	
1	陸 上 競 技	9月10日(金)～12日(日)	いわき陸上競技場	
2	バスケットボール	23年1月8日(土)～10日(月)	いわき市総合体育館 平工業・磐城・磐城桜が丘・いわき光洋高校	
3	バレーボール	23年2月12日(土)～14日(月)	郡山総合体育館、帝京安積高校、郡山北工業高校あさか開成高校、安積黎明高校	
4	サッカー(男子)	12月4日(土)～6日(月)・11日(土)	Jヴィレッジ	
	サッカー(女子)	12月11日(土)～12日(日)	富岡高校	
5	ラグビーフットボール	23年1月15日(土)・16日(日)・22日(土)・23日(日)	いわき市21世紀の森公園内グリーンフィールド・同多目的運動場 鮫川河川敷運動場	
6	ソフトテニス	11月6日(土)～8日(月)	福島市庭球場	
7	テ ニ ス	9月25日(土)～27日(月)	あいづ総合運動公園テニスコート	
8	ソフトボール	10月9日(土)～11日(月)	男子 好間多目的広場 女子 四倉市民運動場・遠野市民運動場	
9	卓 球	11月20日(土)～22日(月)	押切川体育館	
10	ハンドボール	11月19日(金)～21日(日)	福島市国体記念体育館 福島体育館	
11	バドミントン	11月6日(土)～8日(月)	あいづ総合体育館	
12	水 泳	競 泳	9月2日(木)～3日(金)	郡山カルチャーパークプール
		飛 込	9月3日(金)	郡山カルチャーパークプール
13	相 撲	9月11日(土)～12日(日)	福島市相撲場	
14	剣 道	11月6日(土)～7日(日)	富岡町総合体育館	
15	弓 道	11月6日(土)～7日(日)	開成山弓道場	
16	柔 道	11月6日(土)～7日(日)	郡山市西部第二体育館	
17	空 手 道	11月27日(土)～28日(日)	いわき海星高校	
18	体 操	体操競技	10月29日(金)～30日(土)	郡山総合体育館
		新体操	10月29日(金)～30日(土)	郡山西部体育館
19	馬 術	11月6日(土)～7日(日)	南相馬市馬事公苑	
20	ボ ー ト	9月4日(土)～5日(日)	福島県営茨野漕艇場	
21	登 山	9月23日(木)～25日(土)	雄国山 猫魔ヶ岳	
22	自 転 車 競 技	10月15日(金)～17日(日)	泉崎国際サイクルスタジアム	
23	軟 式 野 球	9月25日(土)～27日(月)	大熊町スポーツセンター大熊球場	
24	ウエイトリフティング	11月13日(土)～14日(日)	勿来工業	
25	ボクシング	11月6日(土)～7日(日)	磐城緑蔭高校	
26	フェンシング	12月11日(土)～12日(日)	福島商業高校	
27	レスリング	11月6日(土)～7日(日)	田島高校	
28	ス キ ー	23年3月11日(金)～13日(日)	アルペンフェアリーランドかねやま クロカン 金山町特設距離コース	
29	スケート	スピード	23年2月5日(土)	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場
		フィギュア	23年3月6日(日)	磐梯熱海アイスアリーナ
30	ヨ ッ ト	10月16日(土)～17日(日)	いわきサンマリーナ	
31	アーチェリー	10月23日(土)	三春町貝山地区多目的広場	
32	なぎなた	11月14日(日)	会津学鳳高校	
33	カヌー競技	10月9日(土)	二本松市阿武隈漕艇場	
34	ライフル射撃	10月31日(日)	二本松市総合射撃場	

## 〔2〕種目別実施要項

### 目 次

1. 陸上競技	5
2. バスケットボール	7
3. バレーボール	8
4. サッカー	9
5. ラグビーフットボール	11
6. ソフトテニス	12
7. テニス	13
8. ソフトボール	14
9. 卓球	15
10. ハンドボール	16
11. バドミントン	17
12. 水泳	18
13. 相撲	20
14. 剣道	21
15. 弓道	22
16. 柔道	24
17. 空手道	26
18. 体操	28
19. 馬術	30
20. ボート	31
21. 登山	32
22. 自転車競技	33
23. 軟式野球	34
24. ウエイトリフティング	35
25. ボクシング	36
26. フェンシング	38
27. レスリング	39
29. スキー	40
30. スケート	42
31. ヨット	43
32. アーチェリー	44
33. なぎなた	45
34. カヌー	47
35. ライフル射撃	48
個人情報関係	49
宿泊申込書	50
傷病等報告書	51

# 1. 陸 上 競 技

## 第50回福島県高等学校新人陸上競技大会

- 1. 期 日** 平成22年9月10日（金）～12日（日）  
 開会式 9月10日（金） 8時45分～  
 閉会式 9月12日（日） 15時00分予定
- 2. 会 場** いわき陸上競技場  
 〒970-8032 いわき市平下荒川字南作86番地 TEL 0246-28-2577
- 3. 競 技 種 目** (1) 男 子 (21種目)  
 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC・  
 4×100mR・4×400mR・5000mW・8種競技・走幅跳・三段跳・走高跳・棒高跳・  
 砲丸投・円盤投・やり投・ハンマー投  
 (2) 女 子 (18種目)  
 100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・4×100mR・  
 4×400mR・3000mW・7種競技・走高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投・  
 奨励種目（棒高跳）
- 4. 競 技 方 法** (1) 2010年日本陸上競技連盟規則及び監督会議の申し合わせ事項による。  
 (2) 学投対抗とする。種目得点は1位6点…6位1点として男女の学校順位を決定する。ただし、女子の棒高跳は得点に入れない。
- 5. 参 加 資 格** 福島陸上競技協会の平成22年度登録競技者1・2年生であること。
- 6. 参 加 制 限** (1) 1種目1校3名以内（リレーは6名以内）  
 (2) 同一人3種目以内（ただしリレーを除く）  
 (3) 各地区出場人数は次による。但し、男女の混成競技は3名の出場とする。
- | (男 子) |   |    | (女 子) |   |    |
|-------|---|----|-------|---|----|
| 県     | 北 | 8  | 県     | 北 | 8  |
| 県     | 南 | 11 | 県     | 南 | 11 |
| 会     | 津 | 8  | 会     | 津 | 8  |
| い     | わ | 7  | い     | わ | 7  |
| 相     | 双 | 6  | 相     | 双 | 6  |
| 計 40  |   |    | 計 40  |   |    |
- 7. 表 彰** (1) 男女別総合・トラック競技・フィールド競技それぞれ第3位まで賞状を授与する。  
 (2) 各種目第3位までの入賞者に賞状を授与する。

- 8. 申 込**
- (1) 申込締切 平成22年8月31日(火) 10時  
各地区委員長持参のこと。  
プログラム編成会議 8月31日(火) 10時～  
場所：いわき陸上競技場会議室
- (2) 方 法 所定の様式により各地区専門委員長が一括申し込むこと。
- ① 参加一覧表……男・女別(様式1)
  - ② 個人申込書……1種目1葉(様式2)  
リレーはリレー申込書1葉(様式3)
  - ③ 地区予選会記録一覧表(全成績は必要ない)
  - ④ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
  - ⑤ 宿泊申込書(希望宿泊記載可)
  - ⑥ 競技役員希望表(様式自由)

- 9. 監 督 会 議**
- 平成22年9月9日(木)午後2時より行う。  
場所：未定

- 10. 連 絡 事 項**
- (1) 投てき用具は競技場備え付けのものとする。
- (2) 本大会男女とも4位(混成競技は3名)までの入賞者は、1人2種目(除リレー競技)まで、9月25日(土)～9月27日(月)青森県青森市で開催される第15回東北高等学校新人陸上競技選手権大会への参加資格を得る。(女子棒高跳を除く)  
〔駅伝・修学旅行の関係で、辞退する場合には、顧問が該当競技終了後直ちに申し出ること。繰上げ選手のこともあるのでよろしくお願いします。〕  
・東北大会申込は本大会期間中に申込書・下記金額を添えて行うこと。  
参加料 選手 1人 2,500円  
プログラム代 1,200円(前日・当日 1,500円)
- (3) 本大会男女各種目で優秀者約20～25名は12月下旬に宮城県で実施される東北地区ジュニア合宿の出場対象選手となる。  
経費については、一部高体連陸上競技部で補助する。  
その選考については競技力向上委員長及び陸協強化部などに一任する。
- (4) 東北大会の競技日程は別紙のとおり。(新人大会の際配布)

## 2. バスケットボール

### 第50回福島県高等学校新人バスケットボール大会

1. 期 日 平成23年1月8日(土)～10日(月)
2. 日 程  
7日(金) 16時 代表者会議・開始式  
8日(土) 9時 男・女1・2回戦  
9日(日) 9時 男・女準々・準決勝  
10日(月) 9時 男・女決勝・シード順位決定戦
3. 会 場 いわき市総合体育館、平工業高校、磐城高校、磐城桜が丘高校、いわき光洋高校
4. 参 加 資 格  
(1) 平成22年度日本バスケットボール協会に加盟したチームで競技者登録をしたプレーヤーとする。  
(2) 各地区予選(大会)を通過したチームとする。  
(3) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
5. 参 加 制 限  
(1) チーム構成人員は、監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手15名、計19名以内とする。  
(2) 参加チーム数  
ア. 各地区登録チーム数(平成22年度)の1/3とする。ただし、女子のみ登録チーム数の1/3で残りが2の場合は+1チームとする。  
イ. 開催地区は男・女各+1チーム参加できる。  
ウ. 推せん男・女各3チーム(地区に与えるものとする)
6. 競 技 方 法 トーナメント方式
7. 申 込 方 法  
各申込書に必要事項を記入し、下記の各宛先に申し込むこと。  
(1) 〒960-0201 福島市飯坂町後畑1 福島北高校内  
渡 辺 知 幸 宛 (参加申込書1通) Tel 024(542)4291  
Fax 024(542)9930  
E-mailでの申込 watanabe.tomoyuki@nw87.fks.ed.jp  
(2) 〒970-8011 いわき市平上片寄字上の内152 東日大昌平高校内  
黒 澤 亮 人 宛 (参加申込書1通・宿泊申込書1通)  
Tel 0246(57)1123  
Fax 0246(57)1127  
E-mailでの申込 iwaki.basket@maroon.plala.or.jp
8. 申 込 締 切 平成22年12月15日(火)
9. 組 合 せ いわきバスケットボール協会・県高体連バスケットボール専門部の両者において責任抽選をし、決定次第通知する。
10. 宿 泊 宿舍斡旋希望チームは、宿泊申込書に必要事項を記入のうえ、大会参加申込みと同時に、上記7項(2)の宛先に申し込むこと。
11. 連 絡 事 項  
(1) 表彰 上位4チームを表彰する、  
(2) 本大会の男女各上位2チームは第21回東北高等学校男女新人バスケットボール選手権大会の出場資格を得る。

### 3. バレーボール

#### 第54回福島県高等学校バレーボール新人選手権大会

1. 期 日 平成23年2月12日(土)～14日(月)
2. 会 場 郡山総合体育館、帝京安積高校、郡山北工業高校、あさか開成高校、安積黎明高校
3. 競技規則 平成22年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
(全国高体連専門部申し合せ事項も適用する。)
4. 競技方法 トーナメント方式による、全試合3セットマッチとする。第3シード決定戦を行う。
5. 参加資格 (1) 平成22年度(財)日本バレーボール協会登録規定により有効に登録された学校・選手であること。  
(2) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
6. 参加制限 男子：各地区登録チーム数×1/2+2の出場を認める。  
女子：各地区登録チーム数×1/2+1の出場を認める。
7. チーム構成 監督、コーチ、マネージャー各1名、選手15名以内とする。  
(1) 監督、マネージャーは当該学校の教員であること。  
ただし、マネージャーは生徒でもよい。  
(2) コーチは当該学校長の認めた者で生徒ではいけない。  
(3) コーチの変更、追加は学校長の証明により認める。
8. 使用球 男子：モルテン製人工皮革カラーボール (V5M5000)  
女子：ミカサ製人工皮革カラーボール (MVA300)
9. 申込方法 所定の大会参加申込書、宿泊申込書を地区競技委員長がとりまとめて、下記宛に送付のこと。  
〒960-0111 福島市丸子字辰之尾1番地 福島商業高校内  
阿部秀男宛 Tel.024(553)3451  
\*組合せ抽選 福島県高体連バレーボール専門部競技委員会の責任のもとで行う。
10. 申込締切 大会参加申込書、宿泊申込書とも平成23年1月13日(木) 必着
11. 日程 (1) 開始式・代表者会議 平成23年2月11日(金) 15時00分 郡山総合体育館  
(2) 審判打ち合わせ 平成23年2月11日(金) 代表者会議終了後  
(3) 競技開始 平成23年2月12日(土)～14日(月)9時00分 各会場  
(競技開始時刻は、試合数、宿泊地を考慮し、変更することがある)
12. その他 (1) 選手番号は1～15番までとし、監督、コーチ、マネージャーは所定のマークを左胸部につけ、リベロ選手は色の異なったユニフォームを着用する。  
(2) 練習コートの割当等は後日連絡する。  
(3) 宿泊申込みは、大会事務局に申し込むことを原則とする。旅館側と直接交渉し手続きをすることは、絶対避けること。  
(4) 問い合わせ先  
〒960-0111 福島市丸子字辰之尾1番地 福島商業高校内  
阿部秀男宛 Tel.024(553)3451

## 4. サ ッ カ ー

1. 期 日 男子 平成22年12月4日(土)～6日(月)、11日(土)  
女子 平成22年12月11日(土)～12日(日)
2. 会 場 男子 Jヴィレッジ  
女子 富岡高校
3. 競 技 資 格 チーム構成人員  
部長1名・監督1名・役員3名・選手25名以内  
※部長と監督・主務と選手は兼ねることができる。
4. 参 加 資 格 (1) 平成22年度、日本サッカー協会、県高体連サッカー専門部に加盟登録された県内の高校のチームとする。  
(2) 男子参加チームは20チームとする。  
(第89回全国高等学校サッカー選手権大会福島県大会決勝進出2チーム。  
各地区予選を通過した18チーム)  
地区代表数は登録数の比例配分とする。  
(3) 平成4年4月2日以降生まれた者、ただし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) 外国籍選手については4名登録2名まで出場可とする。  
(5) P1 [1] 総則7. 参加資格による。
5. 競 技 規 則 (1) 平成22年度日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。  
(2) 交代は4名まで主審の許可を得て交代することができる。  
(3) 背番号は1から25までをつけ、大会中は同じ背番号をつけること。なお、背番号の変更は認めない。  
(4) 今大会中累積警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
(5) 退場を命じられた選手は、規律委員会の審議により、今大会以降の試合出場を決定する。  
(6) ベンチ内の人数は19名とする。
6. 競 技 方 法 男子  
(1) 20チームによるノックアウト方式とする。  
(2) 試合時間は1・2回戦60分、準々決勝からは70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。  
決勝戦については延長で決しない時には、優勝チームをPK方式により決定する。  
(3) インターバルは10分間とする。  
(4) 第3代表決定戦を行う。  
(5) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。  
その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。  
女子  
(1) 参加申し込み後にリーグ戦方式またはノックアウト方式を決める。  
(2) リーグ戦方式の試合時間は50分とし、順位は勝ち点方式とする。(勝：3点、分：1点、負：0点) 勝点で決しない場合、得点差・総得点・総失点・当該対戦結果、それでも同じ場合はPK方式により決定する。  
ノックアウト方式の試合時間は60分とし、勝敗が決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。決勝戦についても優勝チームをPK方式により決定する。  
(3) インターバルはリーグ戦5分間、ノックアウト10分間とする。  
(4) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。  
その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
7. 表 彰 (1) 3位まで表彰する。  
(2) 男子上位3チームは東北高等学校新人サッカー選手権大会への出場権が与えられる。  
(3) 優秀選手を選考し表彰する。

## 8. 参加申込方法

男子

〒979-1111 双葉郡富岡町大字小浜字中央632 富岡高校内(11月25日締切)

佐藤 孝 憲 宛

e-mailでの申込み satou.takanori@yh68.fks.ed.jp

女子

〒979-1111 双葉郡富岡町大字小浜字中央632 富岡高校内(11月3日締切)

松本 克典 宛

e-mailでの申込み katsu23ixy@yahoo.co.jp

## 9. 参加料

男子 5,000円 (組合せ会議で徴収する)

女子 5,000円 (当日徴収する)

## 10. 組合せ

男子 11月26日(金) 午後1時30分 富岡高校

女子 11月4日(木) 午後1時30分 あさか開成高校

## 11. 監督会議

男子 12月3日(金) 午後3時より Jヴィレッジ

女子 申込み後連絡する。

## 12. その他

(1) 男子は監督会議に選手証を持参すること。

女子は試合当日選手証を持参すること。

(2) 先発メンバー用紙を各試合70分前に本部に提出すること。

(3) 必要用紙類は開催地区専門委員長にメールで問い合わせること。

(4) 各チームは使用した場所を清掃しゴミを持ち帰ること。

◇各地区専門委員長は、各地区予選の結果報告を、相双地区専門委員長まで提出すること。

11月26日、組合せ会のおき持参も可(各地区申込み)

※早々に予選が終了した地区は早目にご提出下さい。

## 5. ラグビーフットボール

1. 期日及び会場 平成23年1月15日(土) 一回戦 鮫川河川敷運動場  
1月16日(日) 二回戦 //
- 1月22日(土) 準決勝 いわきグリーンフィールド<sup>※</sup>・多目的運動場  
1月23日(日) 決勝・第3代表決定戦 //
2. 競技規則 (1) 平成22年度財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。  
(2) 試合時間は30分ハーフとする。  
但し一回戦及び二回戦は25分とする。  
(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の方法で決定する。  
① トライ数多いチーム。  
② トライ数も同数の場合はトライ後のゴール数の多いチーム。  
③ 上記で決定できない場合は抽選で決める。
3. 競技方法 (1) 試合はA(15人制)・B(少人数制)ブロック制とする。  
(2) 試合組合せは、12月22日(水)顧問会議において決定する。  
(3) 試合方法についても同様とする。  
(4) 決勝戦で勝敗が決まらない場合は、双方を優勝とする。  
(5) Aブロックの優勝・準優勝・第3代表決定戦勝者チームを東北大会に出場できるものとする。双方優勝の場合は抽選で決定する。
4. 参加資格 (1) 参加チームは学校教育法に定める高等学校に所属するチームで、平成22年度、県ラグビーフットボール協会ならびに県高体連ラグビー専門部に加盟していること。  
(2) P1〔1〕総則7.参加資格による。
5. 罰 則 (1) 資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会より除名し、次回大会の参加も認めない。  
(2) その他、スポーツマンシップに反する行為があった場合は、前項に準ずる。
6. 参加手続 参加チームの編成は30名以内とし、所定の申込書1通を平成22年12月22日(水)までに提出すること。但し申込書提出後、負傷その他の事由により選手を変更する場合は、1月14日(金)の代表者会議当日、所定のメンバー変更申請書をもって届出てその承認を受けること。  
メールによる申込みを受け付けます。  
高体連ラグビー部専門委員長 佐藤 芳弘 メールアドレス satou.yoshihiro@ww43.fks.ed.jp
7. 表彰 第3位まで表彰する。
8. 組合せ会議 12月22日(水) 磐城農業高校 磐農会館 13:30~
9. 代表者会議 1月14日(金) 磐城高校 百年記念館 14:20
10. 開 会 式 1月14日(金) 磐城高校 百年記念館 14:00
11. 大会事務局 〒974-8261 いわき市植田町小名田60 磐城農業高校  
佐藤 芳 弘 宛 Tel 0246(63)3310  
メールアドレス satou.yoshihiro@ww43.fks.ed.jp
12. そ の 他 (1) ユニホームは異色の正・副2着を携行すること。  
(2) 各チームは、試合球を必ず持参すること。

## 6. ソフトテニス

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～8日(月)
2. 日 程 第1日：開会式・団体戦  
第2日：団体戦・表彰式・個人戦  
第3日：個人戦・表彰式
3. 会 場 福島市庭球場  
福島市森合字上柳内1-1 Tel 024-557-1511
4. 競 技 規 定 (財)日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に準ずる。  
ただし、個人戦では校長の認めた指導者1名のベンチ入りを認める。
5. 競 技 方 法 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式で行う。
6. 参 加 資 格 (1) (財)日本ソフトテニス連盟ならびに福島県ソフトテニス連盟に登録した者。  
(2) P1(1)総則7、参加資格による。
7. 参 加 制 限 (1)団体戦：各地区の県大会出場校数は地区予選団体戦出場校数×0.7(小数点四捨五入)とする。  
(2)個人戦：各地区の県大会出場組数は、地区予選の出場組数により、次のとおりとする。  
① 32組未満の地区 12組  
② 64組以上の地区 20組  
③ 上記①②以外の地区 16組  
(3)団体戦1チームの人数は監督1名(校長の認めた指導者)、選手4～8名、マネージャー1名とする。ただし、マネージャーと選手は兼ねることができる。
8. 参 加 申 込 地区予選終了後、参加申込書を地区委員長に提出すること。  
地区委員長は参加申込をまとめ、運営会議に持参すること。
9. 諸 会 議 (1)運営会議 10月13日(水) 午前9時30分 郡山北工業高校  
(2)競技連絡会議 11月5日(金) 時間と会場は後日連絡する。
10. 連 絡 事 項 (1)使用球は次のとおりとする。  
団体戦 ケンコーボール・個人戦 アカエムボール  
(2)選手は全て学校名を標示したゼッケンを背中につけること。  
(3)服装・用具は(財)日本ソフトテニス連盟公認及び検定合格品を用いること。  
(4)審判は原則として敗者が行う。

## 7. テ ニ ス

### 第44回福島県高等学校新人テニス選手権大会 兼第31回東北選抜高等学校テニス選手権大会福島県予選会

1. 期 日 平成22年9月25日(土)～27日(月)
2. 日 程 9月24日(金) 15時30分より監督会議、16時より開会式  
9月25日(土) 9時競技開始  
団体戦準々決勝まで。  
9月26日(日) 団体戦決勝リーグ、シングルス準々決勝まで。  
9月27日(月) シングルス決勝まで。
3. 会 場 会津総合運動公園テニスコート
4. 競 技 規 則 J T Aテニスルールブック2010に準拠し、ウェアはテニスウェアとする。
5. 競 技 種 目 団体戦・学校対抗、個人戦・シングルス。
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦 ベスト4が決まるまでは、複2組、単3名の5ポイントのトーナメント方式で1セットマッチとする。(初戦は5ポイント行う)  
決勝リーグ戦は複2組、単3名の5ポイントで、1セットマッチとする。  
ただし、いずれも選手の重複はできない。  
(2) 個人戦 単は、トーナメント方式で1セットマッチとする。ただし、準決勝・決勝は3セットマッチとする。
7. 参 加 資 格 P 1〔1〕総則7. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 各地区に次のように割り当てる。  
(1) 団体戦・地区出場校数×0.6  
高校体育大会の優勝校地区に1校を加える。  
(男子=磐城高校、女子=日大東北高校)  
(2) 個人戦 単は地区登録学校数×0.8(端数は四捨五入)と、その他に本年度県総体少年I部でベスト8になった1、2年生の数を当該地区に与える。また、県総体II部でベスト4になった選手個人に出場権を与える。
9. 参 加 申 込 方 法 所定の申込書に必要事項を記入し、地区専門委員長に9月12日(日)までに提出する。
10. 組 合 せ 会 議 9月14日(火) 10時からサンフレッシュ郡山

## 8. ソフトボール

平成22年度福島県高等学校新人体育大会ソフトボール競技  
兼第29回全日本高等学校選抜ソフトボール大会福島県予選

1. 期 日 平成22年10月9日(土)～11日(月)
2. 日 程 10月9日(土) 1回戦(女子) 予選リーグ(男子)  
10月10日(日) 2、3回戦(女子) 予選リーグ、決勝トーナメント(男子)  
10月11日(月) 準決勝、決勝・代表決定戦(女子)、決勝(男子)
3. 会 場 好間多目的広場(男子)  
遠野市民運動場・四倉市民運動場(女子)
4. 競 技 規 定 (1) 5回7点差コールドゲームを採用する。  
(2) ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。  
(3) 監督30、コーチ31、32、選手はユニホームナンバーをつけること。  
(4) ボールは検定3号球を使用する。  
(5) チームは前試合の4回終了後メンバー用紙5部をバックネット裏、係に提出すること。  
(6) 2010年日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式(女子)、ブロックリーグ・決勝トーナメント方式(男子)
6. 参 加 資 格 (1) 福島県ソフトボール協会を経て、日本ソフトボール協会に加盟登録されたチームであること。  
(2) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
7. 参 加 制 限 男子オープン、女子各地区予選を通過した32チーム。
8. 参 加 申 込 所定の用紙を用い、期日までに各地区専門委員長に申し込むこと。
9. 諸 会 議 (1) 組合せ会議 (各地区専門委員長)  
9月22日(水) 午後1時、郡山北工業高校  
(2) 監督会議 10月8日(金) 午後4時、好間公民館
10. 連 絡 事 項 不明な点及び3・4・5・7の詳細については各地区専門委員長と十分連絡をとってご確認下さい、

# 9 卓 球

- 1 期 日** 平成22年11月20日(土)～22日(月)
- 2 日 程**
- |                |         |                     |
|----------------|---------|---------------------|
| 11月20日(土) 9:00 | 競技開始    | 学校対抗決勝              |
| 11月21日(日) 9:00 | 学校対抗表彰式 |                     |
| 9:10           | 競技開始    | ダブルス決勝、シングルスベスト16まで |
| 11月22日(月) 9:00 | 競技開始    | シングルス決勝             |
| 12:00          | 閉会式     |                     |
- 3 会 場** 押切川公園体育館  
〒966-0094  
喜多方市字押切1-86 TEL 0241-23-0771
- 4 競 技 規 定**
- (1) 現行の日本卓球ルールによる。
  - (2) 監督は当該校長の承認した指導者とする。ただし、指導者の資格は高体連卓球専門部の定める規定のとおりとする。
  - (3) 個人戦のアドバイザーを認める。ただし、アドバイザーは大会申込み時にエントリーされた当該校の監督及び選手とする。
  - (4) 選手は定められたゼッケンを背につけること。
  - (5) 使用球は硬球白40mm
  - (6) タイムアウトは一部採用する。
- 5 競 技 方 法**
- (1) 学校対抗は1D、4S<sup>1 2 3 4 5</sup>(S、S、D、S、S)のインターハイ方式により3点先取で勝敗をきめる。ただし1番、2番のSに出場した者同士で3番のDを組んではならない。学校対抗の選手数は4～8名として補欠は認めない。
  - (2) 学校対抗・個人戦(ダブルス、シングルス)ともトーナメントで行う。学校対抗は日程の都合により、同時に2台を使用して行う場合もある。
  - (3) 学校対抗は、選手以外に2名まで帯同審判員として競技領域に入ることができる。
- 6 参 加 資 格**
- (1) 福島県高校新人体育大会参加資格による。
  - (2) 全日制、定時制、通信制の混成チームでは出場できない。
- 7 参 加 制 限**
- (1) 学校対抗 地区登録校の1/3(端数切上げ)とする。
  - (2) ダブルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/10とし、端数を切り捨てる。ただし、下限を5組とする。80名以上100名までは8組とし、以上は40名毎に1組を加える。
  - (3) シングルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/5とし、端数を切り捨てる。ただし、下限を10名とする。80名以上100名までは16名とし、以上は20名毎に1名を加える。
  - (4) 学校対抗1校、ダブルス2組、シングルス4名の地元増を認める。
  - (5) ランク校(組、者)は推せんにより県大会に出場できる。
- 8 参 加 申 込 方 法** 卓球専門部指定用紙を用いて各地区専門委員長に申し込むこと。  
※申込締切日 地区予選終了日とする。
- 9 諸 会 議**
- |           |        |        |
|-----------|--------|--------|
| 11月19日(金) | 15時00分 | 種目監督会議 |
|           | 16時00分 | 開会式    |

## 10. ハ ン ド ボ ー ル

1. 期 日 平成22年11月19日(金)～21日(日)
2. 会 場 あづま総合体育館 福島体育館
3. 参 加 資 格 (1) 成22年度日本ハンドボール協会登録の高校チーム  
(2) その他 平成22年度県高校新人大会実施要項総則に定めた参加資格を有すること。
4. 競 技 規 則 平成22年度日本ハンドボール協会競技規則による。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式とする。
6. 各種会議及び開会式
- |       |        |       |                   |
|-------|--------|-------|-------------------|
| 審判会議  | 19日(金) | 10:30 | ※参加チームの多少により変更する  |
| 代表者会議 | 〃      | 11:00 | 場合があります。          |
| 開会式   | 〃      | 12:00 | ※変更の際は組み合わせ表送付と同時 |
| 競技開始  | 〃      | 13:00 | にご連絡いたします。        |
7. 参加・宿泊申込
- 期 日 平成22年10月26日(火) 必着  
申込先  
〒963-8832 郡山市山根町13-45 郡山東高校内  
小俣 宏之 宛 Tel 024(932)0898  
Fax 024(932)1404
8. 組 合 せ 抽 選
- 抽選会 平成22年11月5日(金) 午前10時30分 場所  
○各チーム代表により抽選を行いますので出席方お願いいたします。
9. 連 絡 事 項
- (1) 締切日を過ぎてからの受付はいたしませんのでよく確認のうえ申し込み下さい。  
(2) 本大会の男女ベスト4のチームは全国選抜大会東北県予選会県代表決定戦の出場権を得るものとする。

# 11. バドミントン

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～8日(月)
2. 日 程 5日(金) 15:00 監督会議、16:00 開会式  
6日(土) 8:30 競技開始 学校対抗戦  
7日(日) 個人戦(ダブルス、シングルス)  
8日(月) 個人戦(シングルス)
3. 会 場 あいづ総合体育館
4. 競 技 規 定 平成22年度日本バドミントン協会競技規則による。
5. 競 技 内 容 ・ 方 法 { 学校対抗戦〔2複3単(複1・複2・単1・単2・単3の順)で行い、単を除いて  
単・複は兼ねられる〕  
個 人 戦 (ダブルス、シングルス)  
トーナメント方式によって行う。
6. 参 加 資 格 (1) 平成22年度県バドミントン協会登録者に限る。  
(ただし未登録の時は地区予選会期目までに地区委員長へ地区予選出場者も含めて登録すること。高校生1,100円)  
(2) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
7. 参 加 制 限 (1) 参加数  
学校対抗戦……………32校(地区割り31校、開催地区1校)  
個 人 戦 { ダブルス ……68組(平成22年度協会登録の地区割り65組、  
相双地区富岡高校以外で2組・県南地区1組)  
シングルス ……72名(平成22年度協会登録の地区割り69名)  
相双地区富岡高校以外で2名・県南地区1名)  
(2) 学校対抗戦のチーム編成  
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名(選手を兼ねられない)、選手5名以上7名以内。
8. 参 加 申 込 方 法 各地区予選終了後、地区委員長へ参加申込書・宿泊申込書を提出し、地区委員長は所定の期日にまとめて持参すること。
9. 諸 会 議 { 組合せ顧問会議 }  
{ 監督会義 } ……後日連絡  
{ 開始式 }
10. 宿 泊 に つ い て 〔1〕総則10. 宿泊の項参照。
11. 連 絡 事 項 問い合わせ先  
〒970-8016 いわき市平中塩字一水口37-1 平商業高校内  
鈴木孝幸宛 Tel 0246(23)2628

## 12. 水 泳

### 第45回福島県高等学校新人水泳大会

[ 競 泳 競 技 ]

- 1. 期 日** 平成22年9月2日(木)～3日(金)  
9月1日(水) 15:00 監督会議 9月3日(金) 9:30 競技開始  
9月2日(木) 10:00 開会式 13:45 閉会式(予定)  
10:30 競技開始
- 2. 会 場** 郡山カルチャーパーク プール  
郡山市安積町成田字東丸山6-1 電話 024-947-1600
- 3. 種 目** 男女共通14種目 50m 100m 200m 400m  
自 由 形 100m 200m  
平 泳 100m 200m  
背 泳 100m 200m  
バ タ フ ラ イ 200m 400m  
個 人 メ ド レ ー 400m  
リ レ ー 400m  
メドレーリレー 400m  
全種目タイムレース決勝とする  
学校対抗とし得点は個人1位6点・・・6位1点 とし リレーは倍の得点とする
- 4. 参 加 資 格** (1) 県内高校生の1・2年生で日本水泳連盟に競技者登録をした者  
(2) P1〔1〕総則7.参加資格による。  
400m自由形は 男子6分 女子6分30秒 400m個人メドレーは男子6分30秒  
女子は7分以内で泳げるものとする。
- 5. 参 加 制 限** 1校1種目3名以内、1名2種目以内(リレーは除く)
- 6. 東 北 大 会 参 加** 各種目上位4名(4チーム)まで出場権を得る。
- 7. 申 込 先** 〒963-8052 郡山市八山田2丁目224 郡山北工業高校内  
佐藤 孝則 宛 電話 024-932-1199 fax 024-935-9849
- 8. 申 込 締 切** 8月4日(水)までにNEBSWMSYSでエントリーを行うこと。  
8月6日(金)までに3点をプリントアウトして参加申込書を送付すること。  
・「競技会申込明細表」  
・「競技会申し込み(エントリーtime)データ一覧表」  
・「競技会申し込み(リレー)データ一覧表」

プログラム編成会議 8月23日(月)10時 郡山北工業高校 北嶺会館  
TEL 024-932-1199

1. 期 日 平成22年9月3日(金) 開門8時00分 閉門18時00分
2. 会 場 郡山カルチャーパークプール
3. 競 技 規 定 平成22年度(財)日本水泳連盟飛込競技規則によって行う。
4. 競 技 内 容 高 飛 込 自由選択飛5種目(異群より)  
3M飛板飛込 自由選択飛5種目(異群より)
5. 日 程 9月3日(金) 男・女高飛込 10:00～  
男・女3M飛板飛込
6. 競 技 方 法 すべての競技を決勝とし、得点法とする。
7. 参 加 資 格 (1) 平成22年度(財)日本水泳連盟登録者に限る。  
(2) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
8. 表 彰 各種目男・女1位～3位と得点総合男・女上位3校を表彰する。
9. 諸 会 議 監督・代表者会議は9月3日(金)9時より飛込プールサイドで行います。  
※この時申込計算用紙を提出して下さい。
10. 申 込 先 〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-6 清陵情報高校内  
平成22年度福島県高等学校新人体育大会水泳(飛込)競技大会事務局  
西川 友章 宛 Tel 0248(72)1515
11. 申 込 締 切 平成22年8月23日(金) 必着
12. そ の 他 (1) プールサイドでは専用のはきものを使用して下さい。  
(2) 大会申込・宿泊申込は、申込締切日厳守のうえ申し込んで下さい。

## 13. 相 撲

1. 期 日 平成22年9月11日(土)
2. 日 程 9月11日(土) 団体戦、無差別個人戦準決勝リーグ  
無差別、体重別個人戦決勝
3. 会 場 福島市相撲場
4. 競 技 規 定 (1) 団体戦は1校2チーム以上でも可とする。  
(2) 平成22年度(財)全国高等学校体育連盟相撲専門部競技規定による。
5. 競 技 内 容 (1) 団体・個人ともリーグ戦とする。  
(2) 個人戦は無差別、体重別とする。  
(3) 体重別個人戦は、80kg未満級、80～100kg未満級、100kg以上級とし、フリーエントリーとする。  
(4) 表彰は団体戦・個人戦とも3位まで表彰する。
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦は1校3名の正選手、1名の交代選手で決勝リーグ戦を行う。(参加チームが8チーム以上のときは予選リーグを行う。)  
(2) 無差別個人戦は予選リーグ、準決勝12名・決勝6名のリーグ戦とする。  
(3) 体重別個人戦は予選リーグ、決勝リーグとするがエントリーの状況により決勝リーグとすることもある。
7. 参 加 資 格 (1) (財)日本相撲連盟登録者(全国高体連相撲部会登録規定)であること。  
(2) その他全国高体連相撲部規程による。  
(3) P1〔1〕総則7.参加資格による。
8. 参加申込方法 〒960-8012 福島市御山町9-1 学法福島高校内  
二瓶 顕人 宛 Tel 024(534)3480  
Fax 024(533)2334
9. 申 込 締 切 平成22年8月27日(金)必着
10. 監 督 会 議 平成22年9月11日(金) 午後4時
11. 連 絡 事 項 (1) 参加選手は必ず校名ゼッケンを着用すること。  
(2) 有段者は段位章を着用すること。  
(3) 詳細は地元責任者、二瓶顕人夫宛に問い合わせること。

# 14. 剣 道

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～7日(日)
2. 日 程 11月5日(金) 審判・監督会議  
11月6日(土) 午前9時30～午後5時00分  
男・女団体トーナメント2回戦まで、男・女個人トーナメント3回戦まで  
11月7日(日) 午前9時30～午後2時30分  
男・女個人決勝まで、男・女団体準決勝、男・女団体決勝
3. 会 場 富岡町総合体育館
4. 競 技 規 定 (1) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則、細則」による。  
(2) 高体連剣道専門部申し合わせ事項による。  
(3) その他監督会議において決定した事項による。
5. 競 技 内 容 男子 団体戦 個人戦  
女子 団体戦 個人戦
6. 競 技 方 法 (1) 男子 団体戦、個人戦共トーナメント方式  
(2) 女子 団体戦、個人戦共トーナメント方式
7. 参 加 資 格 (1) 高体連加盟の生徒で、県大会参加の資格を得たものに限る。  
(2) 高体連新人体育大会実施要項P1〔1〕総則7. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 (1) 団体戦は男女それぞれ1校1チームとし、構成人員は、1チームあたり監督1・選手5・補欠2・主務1とする。ただし、選手は団体、個人を含めて13名以内とする。  
(2) 地区別参加制限  
団体戦
- |      | 県 | 北 | 県  | 南 | 会 | 津 | い | わ | き | 相 | 双 | 計  |
|------|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 男子団体 | 7 |   | 11 |   | 5 |   | 6 |   |   | 3 |   | 32 |
| 女子団体 | 6 |   | 7  |   | 3 |   | 6 |   |   | 2 |   | 24 |
- 個人戦
- |      | 県  | 北 | 県  | 南 | 会  | 津 | い  | わ | き | 相 | 双 | 計  |
|------|----|---|----|---|----|---|----|---|---|---|---|----|
| 男子個人 | 10 |   | 16 |   | 10 |   | 10 |   |   | 6 |   | 52 |
| 女子個人 | 10 |   | 16 |   | 10 |   | 10 |   |   | 6 |   | 52 |
9. 申 込 方 法 (1) 各地区予選を経て、各地区専門委員長が一括して申し込むものとする。  
(2) 申込締切 平成22年10月19日(火)必着  
(3) 申 込 先 〒963-8018郡山市桃見15-1 福島県立あさか開成高等学校内  
星 祐司 宛 Tel 024-932-1714
10. そ の 他 上位男女各4校に東北選抜大会の出場権を与える。
11. 連 絡 事 項 審判員の服装は全剣連の服装基準に準ずる。

## 15. 弓 道

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～ 7日(日)
2. 会 場 郡山市開成山弓道場
3. 監 督 会 議 11月5日(金) 15:40 大会会場
4. 日 程
- |          |       |               |
|----------|-------|---------------|
| 11月6日(土) | 8:30  | 開会式           |
| 11月6日(土) | 9:20  | 個人競技(男子・女子)   |
|          | 16:00 | 個人表彰式         |
| 11月7日(日) | 8:30  | 団体競技予選(男子・女子) |
|          | 16:00 | 団体表彰・閉会式      |
5. 競 技 内 容
- |         |           |
|---------|-----------|
| (1) 種 目 | 近的競技      |
| (2) 種 別 | 男子の部 女子の部 |
| (3) 種 類 | 団体競技 個人競技 |
6. 大 会 参 加
- (1) 参加資格  
P1〔1〕総則7.参加資格による。
- (2) 参加制限
- ア. 個人競技  
各地区予選通過者(男女各加盟枚数×1)と各枚男女各2名(団体競技出場校は団体選手の中から選出のこと。)
- イ. 団体競技  
各地区予選通過校(男女各加盟校数×1/3 切り上げ)
- (3) 編成人員
- ア. 個人競技 選手1名 監督1名
- イ. 団体競技 選手7名 (5名以上登録があること)、監督1名  
ただし、監督は同一校内での兼務を認める。
- (4) 参加申込 10月21日(木)必着で、下記宛てに申し込むこと。  
〒963-8017 福島県郡山市長者2丁目3-3 安積黎明高校内  
豊田 則夫 宛 Tel 024-932-0443  
Fax 024-932-1695
- (5) 宿泊申込 10月21日(木)必着で、参加申込書に同封すること。
7. 競 技 方 法
- (1) 個人競技(第1日)
- ① 予 選  
各人4射を行い、2中以上の者が準決勝に進出する。
- ② 準決勝  
各人4射を行い、予選からの合計8射の的中順に8位同中者まで決勝に進出する。
- ③ 決 勝  
各人4射を行い、予選からの合計12射の的中順に6位まで順位を決める。  
同中の場合は競射を行う。競射は東北選抜大会出場をかけた3位までと6位入賞決定までは射詰で行う。4位以下は射詰または遠近法によって行う。
- (2) 団体競技
- ① 予選1回目(第2日)  
1団体5名とし、各人4射、団体計20射を行い、上位12チームが1回戦に進出する。同中の場合は各自1射、団体計5射ずつの射詰め競射を行う。

- ② 1回戦  
16チームにより、各人4射、団体計20射を行い、予選からの合計40射の的中順に上位8チームが準決勝に進出する。同中のため準決勝進出チームを決定する場合には、各自1射、団体計5射ずつの射詰競射を行う。
- ③ 準決勝  
8チームにより、各人4射、団体計20射を行い、予選からの合計60射の的中順に上位4チームが決勝に進出する。同中のため準決勝進出チームを決定する場合には、各自1射、団体計5射ずつの射詰競射を行う。
- ④ 決勝  
4チームにより、各人4射、団体計20射を行い、予選からの合計80射の的中順に上位順位を決定する。同中の場合は各自1射、団体計5射ずつの射詰競射を行う。

**8. 表彰** 団体は3位、個人も3位まで表彰する。他に団体、個人とも射道優秀賞をもうける。また、個人12射皆中賞、団体20射皆中賞をもうける。

- 9. 連絡事項**
- (1) 練習会場  
11月5日(金)の下記の時間帯、大会会場を開放する。大会時の服装で行うこと。
    - 9:00～10:15 県南地区
    - 10:20～12:15 県北地区
    - 12:20～13:35 会津地区
    - 13:40～14:55 いわき地区
    - 15:00～15:30 相双地区
  - (2) 理事会  
11月5日(金)10:00～  
各地区委員長、副委員長、強化理事の先生方は時間厳守でお集まり下さい。
  - (3) 詳細については、後日連絡いたします。

# 16. 柔 道

## 平成22年度福島県高等学校新人体育大会柔道競技

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～7日(日)
2. 日 程 平成22年11月6日(土) 男女学校対抗の部 1回戦～決勝まで  
平成22年11月7日(日) 男女個人の部 1回戦～決勝まで
3. 会 場 郡山市西部第二体育館  
郡山市待池台1-7 Tel 024(956)4554
4. 競 技 規 定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び福島県高等学校柔道大会申し合わせ事項  
(2) 「優勢勝ち」の判定基準  
ア. 団体試合は、「有効」又は「指導2回」以上とする。  
イ. 団体試合の代表戦及び個人試合は、ゴールデンスコアで決める。  
(3) 個人試合のトーナメント戦、及び代表戦の「同時反則負け」の場合、次の試合はゴールデンスコアで決める。  
(4) 試合時間は、団体試合・個人試合ともに4分とする。  
(5) 上記以外においては、審判委員会により審議し決定する。
5. 競 技 方 法 (1) 男子団体試合（点取り試合）  
ア. 試合は、予選リーグ戦・決勝トーナメントとする。  
イ. 予選リーグは3チームにより行う。  
ウ. 予選リーグの勝者チーム8チームによる決勝トーナメントにより順位を決定する。  
エ. リーグ戦の順位の決定は次による。  
(ア) リーグ戦におけるチーム対チームの勝敗は次による。  
a. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
b. aで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
c. bで同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
(イ) リーグ戦の順位は、2勝・1勝1分・1勝1敗・2分・1分1敗・2敗の順とする。  
(ウ) (イ)で同等の場合は、リーグ戦を通じ勝ち数の多いチームを上位とする。  
(エ) (ウ)で勝ち数の同じ場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。  
(オ) (エ)で同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを上位とする。  
(カ) (オ)で同等の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。  
(キ) (カ)で同等の場合は、「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。  
(ク) (キ)で同等の場合は、「技有」による負け数の少ないチームを上位とする。  
(ケ) (ク)で同等の場合は、「有効」による負け数の少ないチームを勝ちとする。  
(コ) (ケ)で同等の場合は、代表戦を行う。  
オ. トーナメント戦の勝敗の決定は次による。  
(ア) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
(イ) (ア)で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
(ウ) (イ)で同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。  
(エ) (ウ)で同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを上位とする。  
(オ) (エ)で同等の場合は、代表戦を行う。  
カ. 選手の配列は試合ごとに変更可能とする。
- (2) 女子団体試合（点取り試合）  
ア. 参加チーム数により役員会で試合方法を決定する。  
イ. 順位の決定は(1)・オと同じとする。  
ウ. 選手の配列は試合ごとの変更を認めるが、体重の重い順に大将から配列する。
- (3) 個人試合（男女）  
ア. 体重別試合とする。  
イ. 試合はトーナメント方式により順位を決定する。

- 6. 参加資格** (1) 福島県柔道連盟及び福島県高等学校体育連盟柔道部会の認めたチーム（学校）であること。  
(2) P1〔1〕総則7. 参加資格による。
- 7. 参加制限** (1) 男子団体の参加校は24校として、地区別選出校は次の通りとする。（各地区登録校の3分の1とする）。女子団体はオープン参加  
○県北地区 5校 ○県南地区 8校  
○会津地区 3校 ○相双地区 3校  
○いわき地区 5校  
男女団体・個人試合共に第32回全国高校柔道選手権福島県大会の予選会とする。  
（男子ベスト16 女子オープン及び個人男女各級ベスト8）  
(2) チーム編成は1校1チーム（男女別）とし、男子チームは監督1名、マネージャー1名、選手10名の合計12名とする。女子チームは監督1名、マネージャー1名、選手7名の計9名とする。  
(3) 全日制・定時制・通信制課程の混成は認めない。  
(4) 個人の参加選手  
男子は7階級として各地区・各級4名とする。  
女子は7階級として各地区・各級8名とする。  
(5) 個人選手の体重区分は、下記の通りとする。
- |      |         |      |        |
|------|---------|------|--------|
| （男子） | 100kg超級 | （女子） | 78kg超級 |
|      | 100kg級  |      | 78kg級  |
|      | 90kg級   |      | 70kg級  |
|      | 81kg級   |      | 63kg級  |
|      | 73kg級   |      | 57kg級  |
|      | 66kg級   |      | 52kg級  |
|      | 60kg級   |      | 48kg級  |
- 8. 申し込み** (1) 申し込み締切  
平成22年10月12日(火)  
(2) 申し込み先  
〒976-0014 相馬市北飯淵字阿弥陀堂200 相馬東高等学校内  
穂積憲一宛 Tel 0244(36)6231
- 9. 表彰** (1) 団体・個人試合とも1位より3位まで表彰する。（3位は2校・2名）  
(2) 優勝校には優勝旗（次回返還）を贈る。  
(3) 個人男子各階級優勝者に福島放送局寄贈の優勝循（次回返還）を贈る。
- 10. 組合せ** 日時、場所等は後日各地区委員長に連絡する。
- 11. 連絡事項** 審判・監督会議及び計量は平成22年11月5日(金)に実施。（時間については後日連絡）  
記載のない事項については地区委員長（会議）を経て連絡致します。

## 17. 空 手 道

1. 期 日 平成22年11月27日(土)～28日(日)
2. 会 場 福島県立いわき海星高等学校
3. 種 目 (1) 男子団体組手 (2) 女子団体組手  
(3) 男子個人組手 (4) 女子個人組手  
(5) 男子団体形 (5) 女子団体形  
(7) 男子個人形 (8) 女子個人形
4. 日 程 11月26日(金) 12:00 公式練習・顧問会議・開会式  
11月27日(土) 9:00 試合開始  
11月28日(日) 9:00 試合開始  
12:00 表彰式・閉会式
5. 競 技 規 定 全国高等学校体育連盟空手道部競技規定・審判規定によって行う。運用については、  
申し合わせ事項による。
6. 審 判 員 全国高等学校体育連盟空手道部公認審判員及び空手道部顧問
7. 参 加 資 格 (1) 学年は、平成22年4月以降、1年生・2年生とする。ただし、同一学年での参加  
は一回限りとする。  
(2) 福島県高等学校体育連盟に加盟している高等学校に在学し、学校長が認めた者で  
(財)全日本空手道連盟の平成22年度登録競技者であること。  
(3) 参加資格の特例については、平成22年度福島県高等学校新人体育大会要項の総則  
を準用する。  
(4) 団体は1校1チームとする。  
(5) 組手種目において、安全具(男子5点セット、女子4点セット)を着用しない者  
の出場は認めない。  
(6) P1 [1] 総則7. 参加資格による。
8. 競 技 方 法 (1) 団体組手戦は10チーム以下の場合、予選リーグ制(2ブロック)、決勝トーナメ  
ント制とする。11チーム以上の場合、トーナメント方式とする。  
(2) 個人組手戦はトーナメント制とする。  
(3) 団体形は得点制とし、個人形はトーナメント制とする。  
(4) 形競技については、個人形(1・2回戦)・団体形決勝戦は前もって登録された  
全空連指定形(8形)とし、個人形3回戦は第2指定形とする。4回戦以降は、  
自由形とする。  
また、団体形の同点再競技においては、その回戦で使用した形は選べない。
9. 抽 選 組合せ会……平成22年11月13日(土)

## 10. 出 場 制 限

- (1) 団体組手のオーダーは自由とする。試合前に大会事務局に提出するものとする。
- (2) 個人種目に登録された選手の変更は認めない。
- (3) 出場チーム数・選手数は次の通りとする。

種 目	数	種 目	数
男子団体組手	1チーム(8名)	女子団体組手	1チーム(5名)
男子個人組手	4名	女子個人組手	4～6名 注1
男子団体形	1チーム(6名)	女子団体形	1チーム(6名)
男子個人形	4名	女子個人形	4～6名 注1

\*団体組手は、男子は1チーム8人中5人、女子は1チーム5人中3人で試合をする。  
団体形は、男女ともに1チーム6人中3人で試合をする。

注1…女子に限って部員数1～10名までは4名、11～15名までは5名、16名以上は6名まで出場できる。

## 11. 参 加 申 込 大 会 事 務 局

平成22年11月5日(金)までに下記に申し込むこと。  
〒970-0316 いわき市小名浜下神白字館の腰153 いわき海星高校内  
永山 小太郎 宛 Tel 0246(54)3001

## 12. 宿 泊 申 込

大会参加申し込みと同時に申し込むこと。

## 13. そ の 他

- (1) 東北選抜大会は、団体組手上位2チーム、男子団体形上位3チーム、女子団体形上位2チーム、個人組手4名・個人形4名までが出場権を獲得します。
- (2) 各種目とも3位まで表彰。
- (3) 選手は校名を明示する。
- (4) 選手は保険証を必ず持参してください。
- (5) 昨年度団体種目優勝校は、優勝杯を開会式に返還しますのでご持参ください。

# 18. 体 操

## 第47回福島県高等学校体操競技・新体操新人大会

1. 期 日 体操競技 平成22年11月 4日(木)～ 6日(土)  
諸会議 11月 5日(金) 会場準備・開会式 11月 4日(木)  
新体操 平成22年10月28日(木)～30日(土)  
諸会議 10月29日(金) 会場準備・開会式 10月28日(木)
2. 会 場 郡山市総合体育館(体操競技男女)  
〒963-8016 郡山市豊田町3-10 Tel 024(934)1500  
郡山西部体育館(新体操男女)  
〒963-0201 郡山市大槻町漆棒48 Tel 024(961)4250
3. 参 加 資 格 (1) 平成22年度選手登録を完了し、全日制(1～2年)、定時制(1～3年)の者。  
未登録選手は、参加申し込み締切日まで、登録料2,500円を添えて手続きを完了  
すれば追加登録を認め大会に参加できる。(用紙は登録用紙の形式にて、氏名・  
生年月日・学年・住所を明記のうえ、直接県体操協会事務局の須賀川高等学校  
渡邊敏行まで申し込んで下さい。)  
(2) P1[1] 総則7. 参加資格による。
4. 競 技 規 定 日本体操協会制定の競技規則ならびに採点規則による(全国高校適用)
5. 競 技 内 容 (1) 団体選手権(学校対抗)、個人選手権、種目別選手権とする。  
体操競技は、男子6種目、女子4種目の演技を実施する。  
(2) 新体操は、男子団体競技選手権(徒手)、個人競技選手権(スティック・リング)、  
種目別選手権、女子団体競技選手権(フープ2・リボン3)、個人競技選手権(ボール・ク  
種目別選手権(ボール・クラブ)
6. 競 技 方 法 (1) 「体操競技」  
ア. 団体選手権：男子6種目、女子4種目のベスト3の合計点により順位を決定する。  
イ. 個人選手権：男子6種目、女子4種目の合計得点により順位を決定する。  
ウ. 種目別選手権：各種目別の得点により順位を決定する。  
エ. 男子3種目ローテーション、女子2種目のローテーションで行う。  
(2) 「新体操」  
ア. 団体競技選手権：団体演技の得点により順位を決定する。  
イ. 個人競技選手権：上記2種目合計得点により順位を決定する。  
ウ. 種目別選手権：各種目別の得点により順位を決定する。  
※上記の体操競技・新体操とも東北大会の県予選会とする。また、全国選抜大会の出場権があ  
る場合には、その予選会を兼ねる。
7. 参 加 制 限 (1) 「体操競技」  
(男・女) チームは、1学校1チームとする。ただし、チームを組めない場合は  
1校2名まで参加できる。(監督1、選手4、補欠2、チームリーダー1)  
※その他に地区推薦選手(個人)の参加を認める、ただし、これは各地区協会・高体  
連体操部の責任において推薦すること。  
※補欠は個人を兼ねることができる。(但し、上位大会にはつながらない)  
(2) 「新体操」  
チームは、1学校1チームとする。(男女共監督1、選手6、補欠2、チームリー  
ダー1、音楽係1)  
男 子……個人は1人2種目実施者に眼る。  
女 子……2種目実施者で各校2名とする。1種目ずつ参加する場合は1種目2名  
で、1校4名までとする。  
その他に2種目実施者で各地区3名は地区推薦選手として出場できる。

**8. 参加申込先**

- (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、下記に申し込むこと。  
(2) 申込先一通は、〒963-0831 郡山市中田町柳橋字広平128 安積高校御館校内  
鈴木 聖也 宛 Tel 024-973-3312 FAX 024-973-2728  
一通は、〒973-8402 いわき市内郷厩町上宿11 磐城第一高校内  
齋藤 知佳 宛 Tel 0246-26-1251 FAX 0246-26-1274

**9. 申込期日**

- (1) 平成22年10月8日(木)必着  
(2) 新体操女子は、申告書締切平成22年10月28日(木)14:00「審判長」に提出すること。  
(3) コーチ申請について コーチを申請する場合は、指定の用紙に記入するとともに傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、そのコピーを提出する。

**10. 宿泊申込**

所定の宿泊申し込み書に記入のうえ、参加申し込み書と同封のうえ8の申し込み先宛申し込むこと。  
旅館名は申し込み受理後、各学校宛連絡します。

**11. 大会日程**

参加申し申込み受理後、日程を決定し参加校に連絡します。

○体操競技

- 「予定」 11月 4日(木)……………開会式  
11月 5日(金)……………体操競技男女前半・諸会議  
11月 6日(土)……………体操競技男女後半・閉会式

○新体操

- 「予定」 10月28日(木)……………開会式  
10月29日(金)……………新体操男女個人・諸会議  
10月30日(土)……………新体操男女団体・閉会式

※詳細については、プロ編成会議で決定する。

## 19. 馬 術

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～7日(日)
2. 日 程 11月5日(金) 競技馬入厩 (9:00～)  
監督及び代表者会議 (13:00～14:00)  
競 技 (15:00～16:30)  
11月6日(土) 開会式 (8:30～9:00)  
競 技 (9:30～16:00)  
11月7日(日) 競 技 (9:00～15:00)  
閉会式 (15:00～15:30)
3. 会 場 南相馬市市馬事公苑 〒975-0058 南相馬市原町区片倉字畦原4-1 Tel 0244(24)4511
4. 競 技 規 定 (1) 国際馬術連盟制定の馬場馬術競技を用いる。  
(2) 国際馬術連盟障害飛越競技規定及び日本馬術連盟一般規定を用いる。
5. 競 技 内 容 (1) 貸与馬馬場馬術競技(個人競技)男女共1校1名とする。(男女別)  
(2) 貸与馬団体障害飛越競技(団体競技)男女共3名編成とする。  
(男女別)  
(3) 貸与馬初級障害飛越競技。(男女別個人)  
(4) 貸与馬中級障害飛越競技。(男女別個人)  
(5) 自馬障害飛越競技。(男女別個人)
6. 競 技 方 法 (1) 貸与馬馬場馬術競技はJEF資格認定馬場とする。  
(2) 自馬競技への参加は、馬と選手の帰属が一致し各馬、男女各1名1回限りとする。  
(3) 貸与馬初級障害飛越競技への参加は、乗馬歴1年未満の者に限る。
7. 総 合 成 績 授 与 規 程 男女別に次の得点を与え合計点で総合順位を決める。ただし、自馬競技は総合得点に  
加味しない、  
○ 団体競技 1位10点、2位7点、3位5点、4位3点  
○ 個人競技 1位5点、2位3点、3位2点、4位1点
8. 参 加 資 格 高体連馬術部会に加盟している学校
9. 参 加 申 込 宿 泊 申 込 申込締切 平成22年10月22日(金)  
〒960-1192 福島市永井川字北原田1  
竹 田 貴 充 宛 Tel 024(546)3381 Fax 024(546)3383
10. 代 表 者 会 議 平成22年11月7日(金) 13:00～14:00  
南相馬市馬事公苑 会議室
11. そ の 他 (1) 使用馬の状況により出場者を制限することがある。  
(2) 参加選手及び馬匹の事故については応急手当をするが、その責任は負わない。  
(3) その他の競技運営に関する取り決めは代表者会議の決定による。  
(4) 競技に使用する馬は、必要な予防接種及び検査を実施済みのものでなければならない。

## 20. ボート

### 第44回福島県高等学校新人ボート大会 兼 第25回東北高等学校選抜ボート大会予選

1. 期日及び日程 (1) 9月3日(金)  
配艇練習 9:00~17:00  
監督会議 10:00 艇庫2階会議室  
開会式 14:00  
(2) 9月4日(土)  
開会式 9:00  
競技開始 10:00 予選 敗者復活戦  
(3) 9月5日(日)  
競技開始 10:00 準決勝 決勝  
閉会式 14:00
2. 会場 荻野漕艇場
3. 競技規則 日本ボート協会競漕規則を準用する。  
救命具については、乗艇する人数分を搭載もしくは着用を義務づける。
4. 競技内容 (1) 男子(団体) 舵手付クォドルプル  
ダブルスカル  
(個人) シングルスカル  
(2) 女子(団体) 舵手付クォドルプル  
ダブルスカル  
(個人) シングルスカル
5. 競技方法 (1) 敗者復活戦は1回だけとし、以降はトーナメントとする。  
(2) 予選の組み合わせは、8月下旬に顧問会議で決定する。  
(3) 8月17日(火)までに申込み書必着で予備エントリーし、最終エントリーを顧問会議のときに報告する。
6. 参加資格 (1) 日本ボート協会選手登録者であること。  
(2) P1[1] 総則7. 参加資格による。
7. 参加制限 (1) 1人1種目出場とする。  
(2) 参加クルー数を制限しない。  
(3) 舵手付クォドルプルの補欠を2名まで、ダブルスカルの補欠を1名認める。
8. 申込締切日 平成22年8月17日(火)
9. 参加申込方法 申込先 〒965-0831 会津若松市表町3番1号 会津高校  
渡部宗晴宛 Tel 0242(28)0211 Fax 0242(28)6680
10. 連絡事項 (1) 各種目とも第2位まで、第25回東北高等学校選抜ボート大会の出場権を得る。  
ただし、同一種目に同一校から複数のクルーの出場はできない。  
(2) 各種目とも第3位まで表彰する。

# 21. 登 山

## 第46回福島県高等学校新人登山大会

期 日 平成22年9月23日(木)～25日(土)

会 場 雄国山、猫魔ヶ岳

日 程 第1日目(9月23日)

- ・バス移動 (各地区ごとにキャンプ場へ集合)
- ・受付 13:30～14:00 (ラビスパ裏磐梯いこいの森グリーンフィールド)
- ・開会式 14:00～14:20 (式後、登山隊編成)
- ・講演会 14:30～15:15
- ・設 営 15:20～15:50
- ・顧問会議 16:00～
- ・リーダー会議 17:00～
- ・就 寝 20:30

第2日目(9月24日)

起床 4:00 (朝食、撤収、登山準備)

出発 6:00

キャンプ場～雄国山～雄国沼休憩舎～猫魔ヶ岳～八方台駐車場～  
中ノ湯跡～銅沼～裏磐梯スキー場  
各宿舎へバスにてピストン輸送

第3日目(9月25日)

- ・閉会式 8:30 (宿舎前広場)
- ・バス移動 9:00 (各地区ごとバス移動)

費 用 キャンプ場施設使用料(一人600円)  
宿泊費 生徒6090円、教員6825円  
※会場への交通費は地区ごと、宿泊費は宿泊施設へ、キャンプ場施設使用料は受付時に納入。

装 備 (1) 食糧  
(2) 炊事用具(燃料は石油、ガスのみとし、ガソリンは禁止する。)  
(3) 幕営用具一式  
(4) 個人登山装備(ピッケル、アイゼン、ザイル等は持参しないこと。)

参 加 資 格 (1) 福島県高等学校体育連盟登山部 加盟校  
(2) 原則として、地区大会に参加した者  
(3) P1 [1] 総則7. 参加資格による。

パ ー テ ィ 数 (1) パーティの数や人数は制限しない。  
(2) 複数校での合同パーティの参加を認める。ただし、原則としてそのパーティで地区大会に参加していること。  
学校間で連絡を密にし、大会の運営に支障のないよう顧問同士の責任のもとに準備を進めること。申込書の備考欄にその旨を明示すること。  
(3) 男女混成は認めない。

学 校 名 の 表 示 (1) ザックの後方、及びザックカバーに学校名を表示すること  
(2) 上衣の左胸に学校名を表示すること  
(3) テントに学校名を表示すること。

参 加 申 込 先 所定の用紙に記入の上、9月7日(火)必着で下記まで申し込むこと。

〒962-0403 会津若松市表町3番1号 福島県立会津高校内  
渡部 信洋 宛 FAX 0242-28-6680  
メール: watanabe.nobuhiro@jc96.fks.ed.jp

注 意 事 項 安全な大会運営のために、各校とも極力2名以上の引率をお願い致します。  
エントリーした顧問が来られない場合には、大会運営に支障をきたさないよう、  
代役の顧問が参加してください。

## 22. 自転車競技

1. 期 日 平成22年10月15日(金)～10月17日(日)
2. 日 程 10月16日(土) 開始式、予選、決勝  
10月17日(日) 順位決定戦、決勝、閉会式
3. 会 場 トラック競技 いわき平競輪場 (周長400m)
4. 競 技 規 則 (財)日本自転車競技連盟競技規則ならびに全国高体連大会確認事項による。
5. 競 技 種 目 トラック競技  
(1) 競走車の部  
① 1KM. T. T ⑥ スプリント  
② 4KM速度競走 ⑦ スクラッチ  
③ 3KMインディヴィデュアルパーシュート  
④ 24KMポイントレース ⑧ 4KMチームパーシュート  
⑤ ケイリン ⑨ チーム・スプリント  
(2) 実用車の部  
① 1KM. T. T  
② 2KMインディヴィデュアルパーシュート  
(3) 女子の部  
① 500M. T. T  
② スプリント  
③ 2KMインディヴィデュアルパーシュート

### 6. 競 技 成 績 (採点方法)

競技種目別順位 種目の得点		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
トラック 競 技	個人 種 目	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
	団体 種 目	10点	8点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

7. 参 加 資 格 (1) 平成22年度全国高体連自転車競技部登録者および平成22年度(財)日本自転車競  
盟登録者  
(2) P1 [1] 総則7. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 トラック競技は1KM. T. T (500M. T. T.) は全員参加、他に個人種目は1人2種目  
1校3名以内とする。実用車の部については、①と②のみとする。  
団体種目は1人2種目に参加できる。チーム・スプリントについては実用車出場者の出  
場を認める。
9. 参加申込方法 〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63 修明高校  
宿泊申込方法 中野目 啓 宛 Tel0247(33)3214 Fax 0247 (33)7943  
申込締切 平成22年10月 1日 (金)必着
10. 諸 会 議 平成22年10月15日(金) 午後13時 監督会議 いわき平競輪場 (2F 走路審判)
11. 連 絡 事 項 (1) ヘルメットについては、「JCF」のシールが貼付されていないものの使用を認め  
ない。  
(2) 平成22年度競技者登録証を持参すること。(ライセンスコントロール)  
(3) 競技者のギア比制限を行う。

## 23. 軟 式 野 球

### 第43回福島県高等学校秋季軟式野球大会

1. 期 日 平成22年9月25日(土)～27日(月)
2. 会 場 大熊町営野球場
3. 参 加 校 数 5 校
4. 競 技 規 定 2010年度、公認野球規則、福島県高等学校野球連盟の規程による。
5. 参 加 資 格 (1) 平成22年度大会参加者資格規定により福島県高等学校野球連盟に登録を完了した者。  
(2) 平成22年度高校野球の手引きP28、第5条参加選手の資格に適合すること。
6. 競 技 方 法 トーナメント方式
7. 参 加 申 込 平成22年8月27日(金) 必着 大会事務局宛
8. 抽 選 会 平成22年8月27日(金) 午後2時00分 浪江高校津島校  
(欠席の場合は事務局に一任したとみなします。)
9. 開 会 式 平成22年9月25日(土) 午前10時00分
10. 閉 会 式 決勝戦終了後直ちに行う。
11. そ の 他 (1) 宿泊については、各校にて決定して下さい。  
(2) 大会中の負傷・疾病は応急処置をするほかは一切の責任を負わない。
12. 大 会 事 務 局 申込先 〒979-1756 双葉郡浪江町下津島大和久56-16  
浪江高校津島校  
高橋 信幸 宛 Tel 0240-36-2009

## 24. ウェイトリフティング

1. 期 日 平成22年11月13日(土)～14日(日)
2. 日 程 第1日 53kg級～77kg級  
第2日 85kg級以上
3. 会 場 勿来工業高校 第一体育館
4. 競 技 規 則 日本ウェイトリフティング協会規則に準ずる。  
ただし、競技時間(30秒ルール)等運営面で特例を設ける。
5. 競 技 方 法 (1) Aの部(1年)・Bの部(2年)とし、団体戦・個人戦とも同一競技場で試技を行う。  
(2) スナッチ・ジャークのトータルによって、順位を決定する。  
(3) 階級は53kg～+105kg級まで9階級とする。
6. 参 加 資 格 (1) 平成22年度協会登録選手であること。  
(2) P1[1]総則7.参加資格による。
7. 表 彰 (1) 個人表彰はAの部・Bの部各3位まで表彰する。  
(2) 団体表彰は出場者の得点合計によりAの部・Bの部各3位まで表彰する。
8. 参 加 申 込 先  
宿 泊 申 込 先 参加申し込みは、下記(1)、(2)の2ヵ所へ1部ずつ、宿泊は(1)へ申し込むこと。  
(1) 〒970-0316 いわき市小名浜下神白字館の腰153 いわき海星高校内  
太田博行 宛 Tel 0246(54)3001  
(2) 〒960-8003 福島市森合字小松原1 福島工業高校内  
長 南 国 彦 宛 Tel 024(557)1395
9. 申 込 締 切 平成22年10月29日(金) 必着
10. 監 督 会 議 平成22年11月12日(金) 午後3時 勿来工業高校 きくた会館

## 25. ボクシング

### 第47回福島県高等学校ボクシング新人大会

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～11月7日(日)

2. 会 場 磐城緑蔭高校

3. 競 技 規 則 日本アマチュアボクシング連盟競技規則を適用する。

得 点 法

- (1) 学校対抗成績順位は、1部個人入賞者に与えられる得点の合計点数で決定する。
- (2) 同点の場合は上位入賞数の多い学校より成績順位を決定する。
- (3) 得点基準(得点対象は1部)

入賞順位	該当階級の競技者数	得点数
1 位	3名以上の場合	3点
	2名の場合	2点
	1名の場合	1点
2 位	3名以上の場合	2点
	2名の場合	1点
3 位	3名以上の場合	1点

4. 競 技 階 級 モスキート級よりミドル級までの9階級とする。

5. 競 技 方 法 (1) 競技はI部、II部に分け、それぞれトーナメント方式で行い、各階級の3位までを決定する。ただし、3位決定戦は行わない。  
(2) II部の使用グラブは12オンスとする。

6. 参 加 資 格 (1) 平成4年4月2日以降に生まれた18才未満の1、2年生であること。  
(2) 視力両眼ともに0.3未満は出場できません。  
(3) P1 [1] 総則7. 参加資格による。

7. 参 加 制 限 原則としてI部、II部ともに、1階級に各校2名以内の申込みとする。  
2以上のときは監督会議にて協議する。

8. 組 合 せ 10月 日( ) 会場校において監督会議で行う。

9. 表 彰 各階級入賞者及び学校対抗3位まで賞状をおくる。

10. 申 込 方 法 参加申込み及び宿泊申込みは所定の用紙(参加申込用紙・宿泊申込用紙)に記入し、10月 日( )までに下記に申し込むこと。

申込み先 〒965-0802会津若松市徒之町1-37 会津工業高校内  
篠原 宏 和 宛 Tel 0242(27)7456  
Fax 0242(29)9239

<b>11. 日 程</b>	11月6日(土)	13:00	検診・計量
		15:00	監督会議(会場にて)
		16:00	競技(予選)
	11月7日(日)	7:30	検診・計量(宿舎)
		10:00	開会式
		11:00	競技
		12:30	閉会式
		終了後、東北選抜大会の選手選考会を行う	

- 12. 連絡事項**
- (1) 宿泊申込数に変更がある場合には10月 日( )まで電話で申込み先に連絡すること
  - (2) 参加申込みについて  
同学校で同階級に3名以上の選手が存在するときは、出場希望者全員を記入して申し込み、10月 日( )の監督会議で協議し、競技運営上難点のない場合はこの参加を認める。

## 26. フェンシング

1. 期 日 平成22年12月11日(土)～12日(日)
2. 会 場 福島商業高校第2体育館
3. 競技規定 現行日本フェンシング協会規則による。
4. 競技内容 男女学校対抗戦(フルーレ)  
男女個人戦(フルーレ、エペ・サーブル)
5. 競技方法 個人戦  
・予選 3人～4人リーグ【プール戦：5本勝負】  
・決勝 最大8名までのトーナメント【エリミネーションディレクト：15本勝負】
- 学校対抗戦  
・1チーム3名による総当たり戦【全9試合(5勝先勝打ち切り)：5本勝負】
6. 参加資格 P1 [1] 総則7. 参加資格による。
7. 参加申込方法 (1) 申込締切 平成22年11月24日(水)  
(2) 申込先  
〒960-1401 伊達郡川俣町飯坂字諏訪山1 川俣高校内  
高橋英彰宛 TEL 024(566)2121

## 27. レスリング

1. 期 日 平成22年11月6日(土)～7日(日)
2. 日 程 11月5日(金) 計 量  
11月6日(土) 団体戦 個人戦  
11月7日(日) 個人戦 一年生大会
3. 会 場 田島高等学校
4. 競 技 規 定 国際ルール ( F I L A ) とし、一部特別ルールを採用する。
5. 競 技 内 容 団体戦、個人戦、一年生大会  
(1) 個人戦 50、55、60、66、74、84、96、120kg級の8階級  
(2) フリースタイル
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦 リーグ戦  
(2) 個人戦 トーナメント方式及びリーグ戦
7. 参 加 資 格 (1) 県レスリング協会へ登録した者。  
(2) 県高校体育連盟加盟校の在学生徒であること。
8. 参加申込方法 (1) 申込締切 平成22年10月22日(金)  
(2) 県専門委員長 宛 宿泊についても同時に申し込むこと。

# 30. ス キ ー

## 第43回福島県高等学校新人スキー大会

1. 期 日 平成23年3月11日(金)～13日(日)
2. 会 場 金山町
3. 種 目 (男子) 回転：大回転：10kmクラシカル：10kmパシュート前半：10kmパシュート後半：  
フリー15km  
(女子) 回転：大回転：5kmパシュート前半：5kmパシュート後半

### 4. 競 技 日 程

月 日	開 始 時 刻	内 容	場 所
3月11日(金)	19時30分	監 督 会	ロッヂしらかば
	19時30分	役 員 会	
3月12日(土)	9時30分	男 女 大 回 転	フェアリーランドかねやま
	10時00分	男子パシュート前半	特設距離コース
		女子パシュート前半	
3月13日(日)	9時30分	男 女 回 転	フェアリーランドかねやま
	10時00分	男子パシュート後半	特設距離コース
		女子パシュート後半	

5. 競 技 規 則 全日本スキー連盟競技規則最新版及び顧問会申し合わせ事項による。
6. 参 加 資 格 (1) 県高体連加盟校の1・2年生に在学中の生徒で、SAJに登録した者。  
(2) P1[1] 総則7. 参加資格による。
7. 申 込 方 法 (1) 期 日 平成23年3月4日(金) 10時 必着(顧問会時持参は除く)  
(2) 場 所 〒965-0875 会津若松市米代1-3-31 若松商業高校内  
県高校新人スキー大会事務局 宛 Tel 0242(27)7456  
(3) 方 法 各校ごとに一覧表：個票に必要事項を記入の上、申し込むこと。
8. 抽 選 (1) クロカンは4グループに区分しドローする。  
(2) アルペンは、ポイント順にし、上位15名を形成しドローする。後はポイント順とする。ノーポイント者は、グループ内でドローする。  
(3) 未登録者は一番最後にドローする。  
(各校のランキングを個票につけること)

- 9. 採点方法** (1) 入賞者は各種目共、1位11点：2位9点…10位1点とする。  
(2) 総合優勝は、最高得点校とし同点の場合は、各種目の入賞上位数により決定する。  
学校対抗は上位4名とする。
- 10. 表彰** 個人、学校対抗、種目別対抗とも1～3位まで表彰する。
- 11. 障害処置** 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者は応急処置を行うが、それ以後は各校で処理するものとする。
- 12. その他** (1) 大回転競技に出場する選手は、ヘルメットの着用をすること。  
(2) 参加選手は、傷害保険に加入済みのこと。（日本体育学校健康センターでも良い）  
(3) 抽選会及び顧問会は、平成平成23年3月4日(金)10時より、猪苗代高校で行う。  
(4) SAFポイントリスト最新版を採用する。

## 30. ス ケ ー ト

1. 期 日 スピード競技 平成23年2月5日(土)  
フィギュア競技 平成23年3月6日(日)
2. 会 場 スピード競技 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場  
フィギュア競技 磐梯熱海アイスアリーナ
3. 競 技 種 目 (1) スピード競技  
男子 500M、1000M、1500M、3000M、5000M  
女子 500M、1000M、1500M、3000M  
(2) フィギュア競技 男子 女子  
フリースケーティング3分以内
4. 競 技 方 法 (1) スピード競技  
ア. 男子・女子とも、ダブルトラックとする。  
イ. シードと組み合わせ  
① AAA級・AA級取得者をシードする。  
② シード権のある選手はシード内の組み合わせによる。それ以外は、記録上位から組み合わせる。スタート順は下位の組から出走する。ただし、会場の事情(気象状況等)により、上位の者が不利になると判断した場合には上位の者から出走させる。  
③ 組み合わせ後に棄権者がでた場合には、レフリーの配慮でシード内のみの再編成ができる。また、選手変更の場合は、当該校の補欠選手と入れ替わることができる。選手変更はその種目の競技開始1時間前までとする。  
④ 申込に記載された公式記録を基準にして組み合わせる。大会の滑走条件の地域差を最小限にするため、室内競技(秋田県営スケート場は除く)で出された記録は除外する。  
ウ. 500mはインレーン及びアウトレーンスタートの2回の合計タイムで順位をつける。1回目で失格した場合は、レースに参加できるが順位には入れない。1回目に棄権をした選手は2回目のレースには参加できない。  
エ. 入賞は各距離6位までとし、1位6点、6位1点の逆点法により得点を与える。  
オ. 学校対抗順位は各距離の得点を学校別に合計し、その合計点をもって順位を決定する。ただし、同点の場合は上位入賞の多い学校を上位とする。  
カ. ダブルトラックは1周400mの標準ダブルトラック(Cタイプ)とする。  
(2) フィギュア競技  
ア. (財)日本スケート連盟フィギュア競技規則による。  
イ. 男子・女子ともフリースケーティングは、ISUジュニアのバランスのとれたフリースケーティングを適用する。  
ウ. 音楽はすべてカセットテープを使用するものとする。
5. 出 場 資 格 P1 [1] 総則7. 参加資格による。
6. 出 場 制 限 (1) スピード競技は、申し込み選手のほか、監督1名、コーチ1名とする。  
1名2距離以内とする。  
(2) 1校当たりの出場人員等の制限は行わない。
7. 表 彰 (1) スピード : 男女別に学校対抗3位まで賞状を授与する。  
個人男女別に各距離3位まで賞状を授与する。  
(2) フィギュア : 各競技3位までの者に賞状を授与する。
8. 参 加 申 込 所定の申し込み書に記入の上、申し込むこと。  
スピード締切 平成23年1月21日(金)  
フィギュア締切 平成23年2月18日(金)  
宛先 〒963-8862 郡山市菜根5丁目6-7 郡山商業高校内  
黒澤政弘 Tel 024(922)0724
9. そ の 他 参加者が競技中に負傷した場合、主催者は応急の処置をするが、その後の責任は負わない。往復の交通の安全、大会期間中の健康の管理については各自で十分に留意されると共に、学校安全会の必要書類、健康保険証等を持参してください。

# 31. ヨ ッ ト

1. 期 日 平成22年10月16日(土)～17日(日)
2. 会 場 いわき市 小名浜港湾 いわきサンマリーナ
3. 種 目 男子 FJ級 シーホッパーSR級  
女子 FJ級 シーホッパーSR級
4. 競 技 規 則 2010国際セーリング競技規則・付則・日本セーリング連盟規程・当該クラス規則・実施要項・帆走指示書
5. 競 技 方 法 (1) 男女とも各種目別に順位を決定する。  
(2) レース艇及びセールは各チーム持ち込みとする。  
(3) レースの回数は男女とも5レースとし、1レース以上のレースをもって成立とする。
6. 参 加 資 格 (1) P1 [1] 総則7. 参加資格による。  
(2) 平成22年度日本セーリング連盟会員登録を終えたもの。  
(3) 学校長の出場承認のあるもの。  
(4) 医師の健康診断を受けた結果、異常のないもの。
7. 参 加 制 限 (1) 参加選手数は、FJ級1チーム4名以内とする。  
(2) 各校毎に監督1名を加える。監督が付き添わないチームは出場を認めない。
8. 計 測 セール及び艇の計測は行わない。但し県セーリング連盟の計測をうけたセール及び艇であること。また計測証明書を持参すること。
9. 表 彰 男女各3位までを入賞とする。
10. 日 程
- |           |          |               |
|-----------|----------|---------------|
| 10月16日(土) | 開会式      | 9:00          |
|           | スタート予定時刻 |               |
|           | 第1レース    | 10:30         |
|           | 第2レース    | 第1レース終了後行われる。 |
|           | 第3レース    | 第2レース終了後行われる。 |
| 17日(日)    | 第4レース    | 10:30         |
|           | 第5レース    | 第4レース終了後行われる。 |
|           | 閉会式      | レース終了後        |
11. 宿 泊 幹旋はしないので各校で申し込むこと。
12. 参 加 申 込 別紙に必要事項を記入の上、9月 日( )までに必着するように下記へ申し込むこと。  
〒970-0316 いわき市小名浜下神白字館の腰153 いわき海星高校  
齋藤道明宛 Tel 0246(54)3001 Fax 0246(54)7497
13. そ の 他 (1) 出場チームは必ず引率責任者が引率し、引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。  
(2) 十分な浮力を持つライフジャケット及び必要備品等を持参すること。

## 32. アーチェリー

1. 期 日 平成22年10月23日(土)
2. 会 場 三春町貝山地区多目的広場 (田村郡三春町大字貝山宇井堀田地内)  
Tel 0247(62)4045
3. 種 目 F I T A シングラウンド・50m・30mラウンド
4. 競 技 規 則 平成22年度全日本アーチェリー連盟「標的競技規則」および全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部競技規則による。
5. 競 技 方 法 (1) 競技は男子 90m、70m、50m、30m、女子 70m、60m、50m、30mのF I T A シングラウンドとし、50m、30mラウンドのみの参加も認める。  
(2) 長距離は4分6射、短距離は2分3射で行う。  
(3) 個人の部の成績は、シングラウンドの成績をもって決定する。  
(4) 団体の部の成績は、シングラウンドの各チーム上位3名の合計得点により決定する。
6. 参 加 資 格 平成22年度全日本アーチェリー連盟並びに県高体連アーチェリー専門部に競技者登録をしていること。
7. 参 加 制 限 (1) 団体は1学校3チームまでとし、チーム構成人員は選手3名以上4名以内とする。  
(2) 個人参加は特に制限を設けない。
8. 表 彰 団体、個人の上位3位までを表彰する。
9. 日 程 10月23日(土) 8:30~9:30 会場準備  
9:00~9:30 選手受付・監督会議  
9:40~9:50 開会式  
10:00~12:40 競技(長距離)  
13:20~16:00 競技(短距離)  
16:20~16:40 閉会式
10. 宿 泊 参加申し込みと同時に11.(2)まで申し込むこととする。
11. 参 加 申 込 み (1) 申し込み締め切り 平成22年10月12日(火)  
(2) 申込み先 〒963-7763 田村郡三春町字持合畑88-1 田村高校  
宗 像 孝 幸 宛 Tel 0247(62)2185  
Fax 0247(62)7785

## 33. なぎなた

1. 期 日 平成22年11月14日(日)
2. 日 程 14日(日) 9:00 開始式  
9:30 演技競技  
10:00 試合競技(団体の部)  
12:00 昼食  
13:15 試合競技(個人の部)  
15:00 閉会式
3. 会 場 会津学鳳高校(第二体育館)  
〒965-0003 会津若松市一箕町大字八幡字八幡1番地の1 Tel 0242(22)3491
4. 競 技 規 定 (財)全日本なぎなた連盟競技規定、および審判規定、並びに全国高等学校体育連盟なぎ  
専門部申し合わせ事項によって行う。
5. 種 目 (1) 演技競技  
(2) 試合競技(個人の部)  
(3) 試合競技(団体の部)
6. 競 技 方 法 (1) 演技競技は指定された、しかけ・応じ(2・3・5本目)を旗形式により行う。  
また、リーグ戦を行い、各ブロック1位のチームによってトーナメント戦を行う。  
(2) 試合競技(団体の部)は、5人エントリー3人制とし、リーグ戦により行う。  
(3) 試合競技(個人の部)は、リーグ戦を行い、各ブロック1位の選手によって  
トーナメント戦を行う。
7. 参 加 資 格 (1) 福島県高等学校体育連盟加盟校で、単一学校のチームとする。(全日制、定時制、  
通信制課程の生徒による混成は認めない。)  
(2) 年齢は4月2日起算として18歳未満の女子とする。(ただし、同一学年での出場  
は1回限りとする。)  
(3) P1[1] 総則7. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 (1) 演技競技においては、1チーム2名とし、1校10チーム以内とする。  
(2) 試合競技においては、団体の部1チーム(5人エントリー3人制)とする、個人  
の部においては、1校20名以内とする。
9. 表 彰 演技競技は3チーム、試合競技(団体の部)は3チーム、試合競技(個人の部)は3  
人(いずれも上位)を表彰する。
10. 申 込 方 法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込むこと。  
(1) 申込締切 平成21年10月15日(金)  
(2) 申 込 先  
〒965-0003 会津若松市一箕町大字八幡字八幡1番地の1 会津学鳳高校内  
遠 藤 利 晴 宛 Tel 0242(22)3491

11. 諸 会 議	監 督 会 議	11月14日(日)	8 : 0 0
	競技役員会議	11月14日(日)	8 : 1 5
	審 判 会 議	11月14日(日)	8 : 3 0

12. 連 絡 事 項
- (1) 演技出場者は、稽古着の左胸に縦13cm、横8cmの白い布に学校名・姓を墨書した名札を縫いつけること。
  - (2) 試合出場者は、垂に学校名・姓を書いたゼッケンをつけること。
  - (3) 申込後の競技者の変更は、当日監督会議まで連絡し、監督会議で決定する。
  - (4) 本大会は東北選抜大会、全国選抜大会の予選を兼ねる。

# 34. カ ヌ 又 一

## 第18回福島県高等学校新人カヌー競技大会

1. 期 日 平成22年10月9日(土)
2. 会 場 二本松市阿武隈漕艇場
3. 競 技 種 目 男子K-1、K-2、K-4、C-1、C-2 (500m)  
女子K-1、K-2、K-4 (500m)
4. 競 技 規 則 平成22年度日本カヌー連盟レーシング競技規則に準ずる。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式で行う。
6. 参 加 資 格 (1) 平成22年度日本カヌー連盟登録者であること。  
(2) P1 [1] 総則7. 参加資格による。
7. 参 加 制 限 特になし。ただし、競技における選手の時間的考慮は一切しない。
8. 表 彰 各種目とも上位3位までを表彰する。
9. 日 程 10月9日(土) 監督会議 8:30~9:00  
開会式 9:00~9:15  
競 技 10:00~12:00  
閉会式 13:00~
10. 宿 泊 宿泊の斡旋は行わない。
11. 参 加 申 込 み 別紙参加申込書に必要事項を記入し、平成22年9月24日(金)までに下記に申し込むこと。  
〒964-0904 二本松市郭内2-347 安達高等学校  
軽部英敏 宛 Tel 0243(22)0016 Fax 0243(22)6314
12. そ の 他 (1) 自艇参加を原則とする。借艇は行わない。  
(2) 検艇は行わない。

# 35. ラ イ フ ル 射 撃

1. 期 日 平成22年10月31日(日)
2. 日 程 9:00～ 開 会 式  
10:00～ 競 技 開 始  
16:00～ 閉 会 式
3. 会 場 二本松市総合射撃場  
二本松市大森沢100番地 TEL 0243(23)4388
4. 競 技 規 則 (社) 日本ライフル射撃協会2010年競技規則による。
5. 競 技 種 目 団体戦・個人戦とも、次の種目とする。  
・男子競技  
エア・ライフル立射60発競技 (略称 10mARS60JM)  
ビーム・ライフル立射60発競技 (略称 BRBS60JM)  
・女子競技  
エア・ライフル立射40発競技 (略称 10mARS40JW)  
ビーム・ライフル立射40発競技 (略称 BRBS40JW)
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦  
ア 団体戦はAR・BRの各種目の男女別とし、各校選手3名と補欠1名をもって編成する。  
イ AR競技とBR競技の団体は、同一選手が兼ねることができる。  
ウ 順位は3名の本選の競技得点をもって決定する。なお、同点の場合は3人の最終シリーズの合計により決定する。  
(2) 個人戦  
ア 団体戦に出場する者は、団体戦の競技得点をもって個人戦の競技得点とする。  
競技時間は 10mS60JM 1時間45分  
10mS40JW 1時間15分  
BRS60JM 1時間  
BRS40JW 45分 とする。
7. 参 加 資 格 (1) P1 [1] 総則7. 参加資格による。  
(2) 福島県ライフル射撃協会に選手登録をしている者。
8. 表 彰 (1) 各種目とも団体戦・個人戦3位まで表彰する。  
(2) 各種目とも上位2名までを成績により、平成22年度第30回全国高等学校ライフル射撃選抜大会東北北海道予選会への出場を認める。ただし、ビームライフル競技は、成績を送り書類上の予選会とする。また、東北北海道予選会への出場者は、全国高等学校ライフル射撃部に選手登録している者とする。
9. 参 加 申 込 方 法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込むこと。  
(1) 申込締切 平成22年10月15日(金) 必着  
(2) 申 込 先 〒963-1165 郡山市田村町徳定字中河原1番地 日大東北高校  
藤田 里美 宛 TEL 024(956)8857  
FAX 024(956)8873
10. 諸 会 議 監督会議 10月31日(日) 8時30分より 二本松市総合射撃場(会議室)
11. 連 絡 事 項 (1) 銃器の運搬には、各自細心の注意を払って携行すること。  
(2) 銃砲所持許可証・県ラ会員証・射手手帳を携帯し、用具検査時に掲示すること。

平成22年度福島県高等学校新人体育大会参加における  
個人情報保護法及び肖像権に関わる取り扱いについて

福島県高等学校体育連盟

福島県高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

**1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い**

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 福島県高等学校体育連盟が管理運営するホームページに公開されることがあります。

**2 競技結果（記録）等の取り扱い**

- (1) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、各専門部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (3) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラム及び福島県高等学校体育連盟が作成する年報に掲載されることがあります。

**3 肖像権に関する取り扱い**

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書・年報及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。
- (3) その他、福島県高等学校体育連盟専門部の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

**4 福島県高等学校体育連盟としての対応について**

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、福島県高等学校体育連盟事務局までご連絡ください。

**連絡先・問い合わせ先**

福島県高等学校体育連盟事務局

TEL 024-531-3890

## 平成22年度 福島県高等学校新人体育大会 宿泊・弁当申込書

申込日：平成 年 月 日

種 目		地 区 名	
会 場		団 体 長 名	
団 体 名			
住 所	〒 —	T E L	
		F A X	

申込責任者（監督・引率者等）		T E L	
住 所 〒 —		F A X	
氏 名		緊急時（携帯等）	
交通手段	J R 高速バス マイクロバス( ) 貸切バス( ) 自家用車( ) ※ ( )には常駐台数を記入すること		
宿 舎 到 着	月 日 時頃	朝食予定時間	時頃

宿 泊 日		/ ( )		/ ( )			/ ( )			/ ( )
区 分		夕 食	宿 泊	朝 食	夕 食	宿 泊	朝 食	夕 食	宿 泊	朝 食
選 手	男 子									
	女 子									
監 督	男 子									
	女 子									
合 計										
昼 食		折詰弁当 個		折詰弁当 個			折詰弁当 個			折詰弁当 個
		おにぎり弁当 個		おにぎり弁当 個			おにぎり弁当 個			おにぎり弁当 個
		折詰弁当：630円（内消費税30円）・おにぎり弁当 472円（内消費税22円）								

宿泊料金 1泊2食付：選手・生徒（6,090円） 監督・引率（6,825円）

<備考>

1. 必要事項をご記入のうえ大会事務局へお申込下さい。  
また、お申込は各専門部を經由して宿舎に送付されます。
2. 申込用紙が不足した場合は、お手数でも複写してご利用をお願いいたします。

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合

